

## 世界へ羽ばたく「英語人」育成のための教育を目指します。

英語に関する専門知識、高度な英語力、そして実践的な教育力を身に付け、英語教育に精通した高等学校教員、そして、これからの中等教育における英語教育を創造し、牽引できる教員養成を目指します。そのために、高等学校により焦点を当てた、深い専門的な内容を扱った授業と、教育力と語学力を高める授業をより多く履修することができます。

詳細はコチラ



### [ 4年間の学び ]

英語専修では、4年間を通じて、英語文学、英語学、そして英語教育の3領域すべてを学修します。英語文学領域では、英語で書かれた世界の文学について学びます。英語学領域では、英語の音声・文法・歴史についての科目を核として、学校教育に関連のある内容を学びます。英語教育領域では、第二言語習得の理論を支柱としてさまざまな指導法を学び、実践につなげる方法を学びます。特に高校コースは、2年次以降、附属高校での模擬授業等を通して理論と実践の往還を図ることで、高い専門性を身に付けることができるように設計されています。また、義務・高校の両コースは3、4年次に実習を行い、4年間の集大成として、英語で卒業論文を書きます。

### 取得できる免許

**【卒業要件に含める免許状】**  
高等学校教諭一種免許状（英語）

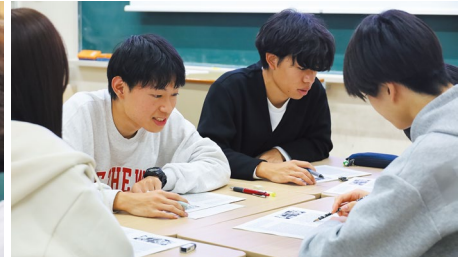
**【取得を優先して薦める免許状】**  
中学校教諭一種免許状（英語）  
◎特別支援学校教諭二種免許状

**【所定の科目履修で取得可能とする免許状】**  
◎高等学校教諭一種免許状（情報）

◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。



取を検討するグループワーク



## 先輩 Voice

学校教員養成課程 高等学校教育専攻 英語専修 4年  
滋賀県立石山高等学校出身



### 授業見学や実践の機会を生かして 言葉の力と多様な価値観を伝える 生徒と楽しさを共有できる英語教員に

附属高校での授業見学や生徒に教える機会もあります。高校生がどのように学んでいるかを知り、ワークシートや授業の作り方を考えることで、教壇に立つ自分の姿をより具体的にイメージできるようになります。子どもの頃にイギリスの絵本を読んだ経験から、言語や文化の違いが物語に表れる面白さに惹かれて英語文学への興味が深まりました。英語文学演習や米文学概説などの授業では、言葉が持つ力や人間・社会への理解を深められるところが魅力です。さまざまな分野の知識に触れ、授業作りや生徒との向き合い方を考えてきた経験を基に、言語を学ぶ楽しさを共有できる英語教員になりたいです。

### ■ 私の時間割（2年生後期）

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限			学校体験活動Ⅰ		道德教育の理論と方法
2時限		英語科教育演習Ⅲ	学校体験活動Ⅰ		スポーツⅡ
3時限	中等英語科教育法CⅠ	学校教育におけるICT活用	この時間を使って「学校体験活動Ⅰ」の事後指導やガイダンスを行うことがあります。	英文学概説	英語学講義Ⅱ
4時限	英語文学演習Ⅳ			異文化理解	
5時限	キャリアデザインⅡ	英語Ⅱ			

\*上記時間割で示した授業科目以外に2年次前期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。